

令和 2 年度第 1 回審査会での質問と回答（名古屋市南陽工場設備更新事業）

	質問、意見の概要	審査会での事務局の回答	事業者の補足説明
1	騒音 審査会の骨子案の 5 について、基準値以下になるように対策をとることとしてはいかがでしょうか。 供用時騒音レベルが規制基準値を超えるということは、やはり煩いと思いますし、しかも夜間なので影響が大きいと思います。	寄与騒音レベルが規制基準値を満たしていることから、努めること、としています。 答申案の作成の際に、検討したいと思います。	—
2	騒音 準備書 242 頁の表を見ると、現況騒音レベルが高く、寄与騒音レベルの影響はほとんどありません。 この現況騒音は、既存施設が稼働している時ですか。また、支配的なのは、道路騒音ですか。	施設が稼働していない日の調査結果です。 道路、工場等による騒音が考えられます。	事業予定地周辺が流通業務団地であることから、現況騒音レベルが高い要因の 1 つとして、道路騒音による影響が考えられます。